

確実な資金調達で社会的課題解決を目指す

ソーシャル・ファイナンスによるSDGsへの貢献

当社は、ICMA(国際資本市場協会)が定めるソーシャルボンド原則に基づくソーシャル・ファイナンス・フレームワークを策定し、2019年6月にR&I(格付投資情報センター)から第三者評価を取得しています。ソーシャル・ファイナンスにより調達した資金は、高速道路の建設・更新事業などを通じて、地域活性化・災害対策・交通安全の確保・環境保全の推進など、社会的課題の解決に役立てています。

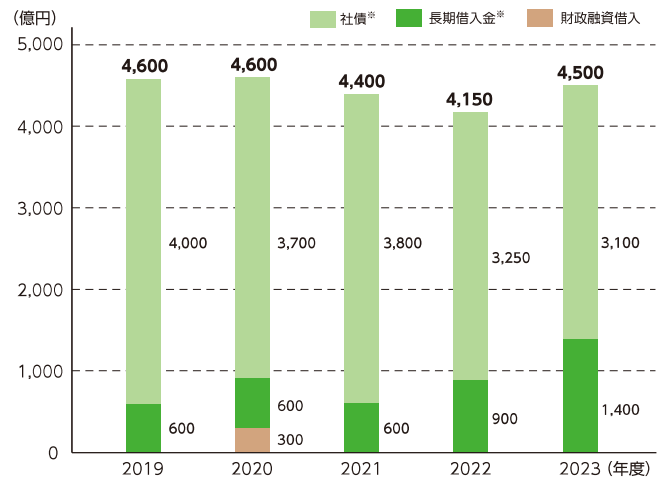
高い信用格付けの取得

R&I、Moody's(ムーディーズ・ジャパン)、JCR(日本格付研究所)から格付けを取得しており、投資家の皆さまの客観的な投資判断に資するよう努めています。(いずれも日本国債と同等の格付け)

投資家とのコミュニケーション

2023年度は投資家の皆さまへの個別訪問をはじめ、「持続可能な高速道路ネットワークの整備による地域活性化」をテーマにしたWebセミナーの実施や、地方自治体との対談企画などを実施しました。今後も各種IR活動を通じて、投資家との対話を推進していきます。

[資金調達の推移 (建設・更新資金分)]



※ 2019年7月以降の社債および借入金はすべてソーシャルボンドおよびソーシャルローン

< NEXCO東日本の信用格付け >

R&I 発行体格付け	AA+
Moody's 発行体格付け	A1
JCR 長期発行体格付け	AAA



地方自治体との対談企画の実施

● **ソーシャル・ファイナンス**……社会的課題を解決する事業に充当することを目的とした資金調達手段。当社では、高速道路の建設・更新事業などに必要となる資金について、ソーシャルボンド(社債)およびソーシャルローン(借入金)として調達し390件を超える投資家・金融機関の皆さまから投資・融資表明をいただいています。

「ソーシャル・ファイナンス」の詳細はこちら <https://www.e-nexco.co.jp/ir/socialfinance/>



「インパクトレポート」の閲覧はこちら https://www.e-nexco.co.jp/assets/pdf/ir/impact_report/impact_report_2304.pdf

